

【世界水フォーラム概要】

- 世界中の水に関する関係者が一堂に集い、水に関わる様々な問題への対処について議論。
- 参加者：各国元首・閣僚級を含む政府機関、国際機関・企業・NPO等
- 3年に1度、世界水の日（3月22日）前後に開催
- 主催は、WWC（世界水会議※）及び開催国

※世界水会議（水分野の専門家や国際機関の主導のもと1996年に設立された国際NGO）

【日本の参加目的】

- 多くの参加者が水をテーマに集まる世界水フォーラムにおいて、日本の貢献、技術力や信頼性、存在感等を国際社会に示す。

【これまでの参画状況】

- 日本より国連「水と衛生に関する諮問委員会」名誉総裁を務めておられた皇太子殿下のご臨席、元総理の総理特使の立場でのご出席、国土交通大臣等の議論への参加により、我が国の実績と立場のアピールを行っており、日本の存在感を国際社会に示す上で大きな効果。

【開催状況（開催地・参加国・参加者数）】

第1回	(1997)	モロッコ	63カ国	500人
第2回	(2000)	オランダ	114カ国	5,700人
第3回	(2003)	日本	183カ国	24,000人☆
第4回	(2006)	メキシコ	168カ国	19,700人☆
第5回	(2009)	トルコ	192カ国	33,000人☆
第6回	(2012)	フランス	173カ国	34,000人○
第7回	(2015)	韓国	168カ国	46,000人○
第8回	(2018)	ブラジル（ブラジリア）	予定	
第9回	(2021)	セネガル（ダカール）	予定	

☆皇太子殿下ご出席

○皇太子殿下ビデオメッセージご発信



閣僚円卓会議で議長を務める
太田国土交通大臣
(第7回)



森元総理（日本水フォーラム会長）
参加のパネルディスカッション
(第5回)



皇太子殿下ご講演
(第5回)

第8回世界水フォーラムの概要

1. 概要

- (1) 日程：2018年3月18日（日）～23日（金）の6日間
- (2) 場所：ブラジル・ブラジリア（ウリセス・ギマランエス・コンベンションセンター、ブラジリア国立競技場マネ・ガリンシャ）
- (3) 基本テーマ：Sharing Water「水の共有」

	3月18日(日)		3月19日(月)		3月20日(火)		3月21日(水)		3月22日(木)		3月23日(金)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
式典			開会式								閉会式	
ハイレベル パネル				水と災害								
			他16セッション									
テーマ プロセス			95セッション＋特別セッション									
地域 プロセス			61セッション＋特別セッション									
政治 プロセス			首脳級 会議	閣僚級会 議／円卓 会議	閣僚級 会議							
				国会議員会議								
				地方自治体会議								
				裁判官・検事会議								
市民 フォーラム			18セッション＋特別セッション									
サステナビ リティ								3セッション＋特別セッション				
エキスポ& フェア		エキスポ										

2. 基本的な構成

(1) テーマプロセス (Thematic Process)

3月19日（月）～22日（木）までの4日間で、9つのテーマ、32のトピックに沿い、全体で約100のセッション（分科会）の開催が予定されている。

※和文は仮訳

テーマ	トピック
1. Climate - Water security and climate change / 気候 - 水の安全保障と気候変動	a. Managing risk and uncertainty for resilience and disaster preparedness / 強靱性と防災のためのリスクと不確実性の管理
	b. Water and adaptation to climate change / 水と気候変動への適応
	c. Water and climate change mitigation / 水と気候変動の緩和
	d. Climate science and water management: the communication between science and decision/policy making / 気候科学と水管理: 科学と意思・政策決定の間のコミュニケーション
2. People - Water, sanitation and health 人々 - 水、衛生、健康	a. Enough safe water for all / すべての人に十分で安全な水を
	b. Integrated sanitation for all / すべての人のために統合的な衛生を
	c. Water and public health / 水と保健
3. Development - Water for sustainable development / 発展 - 持続可能な発展のための水	a. Water for Food / 食料のための水
	b. Water for Energy / エネルギーのための水
	c. Inclusive and sustainable growth, water stewardship and industry / 包括的で持続可能な成長、ウォーター・ステewardシップと産業
	d. Efficient use of surface water and groundwater - urban and rural / 地表水と地下水の効率的な利用 - 都市と農村
	e. Infrastructure for sustainable water resource management and services / 持続可能な水資源管理とサービスのためのインフラ
4. Urban - Integrated urban water and waste management / 都市 - 統合的な都市の水及び廃棄物管理	a. Water and cities / 水と都市
	b. The circular economy - reduce, reuse, recycle / 循環型経済 - リデュース、リユース、リサイクル
	c. Treatment and reuse technologies / 処理と再利用技術
5. Ecosystems - Water quality, ecosystem livelihoods and biodiversity / 生態系 - 水質、生計、生物多様性	a. Managing and restoring ecosystems for water services and biodiversity / 水サービスと生物多様性のための生態系の管理と再生
	b. Natural and engineered hydrological systems / 天然及び工学的な水文システム
	c. Water and land use / 水と土地利用
	d. Ensuring water quality from ridge to reef / 尾根から岩礁までの水質の確保
6. Financing - Financing for water security / 資金 - 水の安全保障のための資金調達	a. Economics and financing for innovative investments / 革新的な投資のための経済と資金調達
	b. Financing implementation of water-related SDGs and adaptation to climate change / 水関連のSDGの実行と気候変動適応のための資金調達
	c. Finance for sustainable development - supporting water-friendly business / 持続可能な開発のための資金調達 - 水にやさしいビジネスの支援
7. Sharing - Sustainability through stakeholder involvement / 共有 - ステークホルダーの参画を通じた持続可能性	a. Sharing solutions and good practices / 解決策と優良事例の共有
	b. Involving all: public, private, civil society - women and men - young and old - in bottom up and top down approaches / ボトムアップとトップダウンのアプローチにおける、公共、民間、老若男女含めた市民社会のすべての人々の参画
	c. Water, cultural diversity, justice and equity / 水、文化の多様性、公正と平等
8. Capacity - Education, capacity building and technology exchange / 能力 - 教育、人材育成、技術交流	a. Enhancing education and capacity building / 教育と人材育成の推進
	b. Science and technology and decision/policy making / 科学技術と意思・政策決定
	c. ICT and monitoring / 情報通信技術 (ICT) とモニタリング
	d. International cooperation / 国際協力
9. Governance - Water governance for the 2030 Development Agenda / ガバナンス - 2030開発アジェンダのための水ガバナンス	a. SMART implementation of IWRM / 統合水資源管理 (IWRM) における SMART 技術の活用
	b. Cooperation for reducing conflict and improving transboundary water management / 紛争の軽減と越境水管理の改善のための協力
	c. Effective governance: Enhanced political decisions, stakeholder participation and technical information / 有効なガバナンス: 政治的決断とステークホルダーの参加、技術情報の向上

(2) 政治プロセス (Political Process)

○閣僚級

3月19日(月) 午後に閣僚級円卓会議

3月19日(月) 午後、20日(火) 午前に閣僚級会議

○国会議員

3月20日(火) に開催

○地方自治体

3月20日(火)、21日(水) 午前に開催

○裁判官・検事

3月19日(月) 午後、20日(火)、21日(水) に開催

(3) ハイレベルパネル

特に重要なテーマについては、以下の17のハイレベルパネルの開催が予定されている。

※和文は仮訳

- ・ 水と災害 (Water and Disasters) 3月19日(月) に開催
- ・ 水と気候をつなぐ (Bridging Water and Climate) 3月19日(月) に開催
- ・ 危機に脆弱な地域における水に関する SDGs: 復興から持続可能な開発へ (Water related SDGs in crises prone regions: turning reconstruction into sustainable development) 3月19日(月) に開催
- ・ 衛生と都市のモビリティ (Sanitation and Urban Mobility) 3月19日(月) に開催
- ・ 青い平和: 提言から行動へ (Blue Peace: From Recommendations to Action) 3月19日(月) に開催
- ・ 科学・政策対話: グローバルな水課題の解決のためのカギと政策決定の支援 (Science-Policy dialogue: key to solve global water challenges and support decision making) 3月19日(月) に開催
- ・ 水の安全保障へのビジネス関与 (Business Commitment to Water Security) 3月19日(月) に開催
- ・ 水と移住 (Water and Migration) 3月19日(月) に開催
- ・ ブラジルの水危機 (Water Crisis in Brazil) 3月20日(火) に開催
- ・ 水インフラの資金調達 (水への投資の円卓会議) (Financing

Water Infrastructure (Roundtable on Financing Water))

3月20日(火)に開催

- ・ 食料・農業のための水 (Water for Food/Agriculture)
3月20日(火)に開催
- ・ 衛生と汚水管理への資金フローの拡大 (Increasing Financial Flows for Sanitation and wastewater management)
3月20日(火)に開催
- ・ マルチステークホルダー・パートナーシップと参加のガバナンス (Inclusive Multistakeholder Partnerships and Participatory Governance)
3月20日(火)に開催
- ・ 水源から海までの管理: 淡水域と海水域のコミュニティの共同作業に向けて (Source-to-Sea Management: Towards joint action by the freshwater and ocean communities)
3月20日(火)に開催
- ・ ビジネス、水と持続可能な発展 (Business, Water and Sustainable Development)
3月20日(火)に開催
- ・ アメリカにおける水投資の資金調達展望 (Perspectives in financing water investments in America)
3月20日(火)に開催
- ・ 2030 アジェンダに向けた IWRM の活性化 (Revitalising IWRM for the 2030 Agenda)
3月20日(火)に開催

(4) 地域プロセス (Regional Process)

○世界を6つの地域※に分けて、地域の行動に焦点が当てられている。地域間の合同セッションも開催予定。

※6つの地域は、アフリカ、アラブ、アメリカ、欧州、地中海沿岸、アジア太平洋

○アジア太平洋地域では、アジア太平洋水フォーラム (APWF) ※が中心となって準備を進めている。アジア・太平洋地域とりまとめセッションは3月21日(水)に開催予定。

※アジア・太平洋水フォーラムは、2006年の第4回世界水フォーラムにおいて橋本龍太郎元首相が設立宣言した国際ネットワーク組織

(5) 市民フォーラム (Citizen's Forum)

市民参加を促進するセッション、イベントを開催。

- (6) サステナビリティフォーカスグループ (Sustainability Focus Group)
各プロセス、イベントに持続可能性の観点を組み込むと共に、セッション等を開催。
- (7) サイドイベント
・ 公式プログラムとは別に行うイベント。
- (8) エキスポ&フェア
・ エキスポは、6,485m² (東京ドームのグラウンド部分の約半分) の会場で開催され、日本の他、フランス、オランダ、韓国、中国、米国、ブラジル、メキシコ、モロッコ、セネガル等が国としてパビリオン出展を行う予定。水関連の様々な活動やサービス、製品などの紹介を目的とする。
・ 日本パビリオンとして、108m² のスペースを確保しており、17 程度の企業・団体が参加する。展示の他、プレゼンテーションや映像放映を予定している。
- (9) 水関連賞の授与式
・ ハッサンⅡ世水大賞、京都世界水大賞が世界水フォーラムの会期中に授与される。
- (10) 開会式・閉会式
・ 2 日目の 3 月 19 日 (月) 午前に開会式、6 日目の 3 月 23 日 (金) に閉会式が行われる。

以上